



平成29年度横手市優良工事表彰



平成 29 年 7 月
横 手 市

表紙：平成29年度横手市優良工事表彰写真

右上 横手市実験農場

左中 清真苑駐車場

下中 市道条里跡般若寺線

横手市優良工事表彰式

日 時 平成29年7月21日（金）
午後3時～午後5時

会 場 横手市役所条里南庁舎 講堂

次 第

1. 開 式
2. 審 査 報 告
3. 表 彰 工 事 紹 介
4. 表 彰 状 授 与
5. 市 長 あ い さ つ
6. 受 賞 者 あ い さ つ
7. 閉 式

目 次

1. 平成29年度横手市優良工事表彰一覧表	1
2. 表彰工事の紹介	
平成28年度 市道下桜沢新町線舗装工事	2
平成28年度 市道条里跡般若寺線(八柏工区)橋梁上部工工事	3
平成27年度(繰) 市道静町赤坂線歩道新設工事	4
平成28年度 市道柏木線道路改良工事	5
平成27年度(繰) 木戸口橋補修工事	6
平成28年度 増田地区清真苑駐車場新設工事	7
ふれあいセンターかまくら館吸収式冷温水発生機・冷却塔更新工事	8
本庁舎吸収式冷温水発生機・冷却塔更新工事	9
よこて農業創生大学事業 横手市実験農場 園芸施設等新築工事	10
金沢地区総合交流促進施設(仮称)改修工事(電気設備工事)	11
平成28年度 林道鍛冶台線改良工事	12
菅生田橋改修に伴う添架管布設替工事	13
増田中央浄水場送水ポンプ設備更新工事	14
老朽管更新平鹿東部地区送配水管布設替工事(第1区)	15
平成27年度 伏山六ノ口地区管渠築造工事	16
3. 横手市優良工事表彰要綱	17

平成29年度横手市優良工事表彰一覧表

番号	工 事 名	施 工 業 者	監 督 課 (発注課)
1	平成28年度 市道下桜沢新町線舗装工事	株式会社 伊藤組造園	建設課
2	平成28年度 市道条里跡般若寺線(八柏工区) 橋梁上部工工事	株式会社 吉田建設	建設課
3	平成27年度(繰) 市道静町赤坂線歩道新設工事	ミノル工業株式会社	建設課
4	平成28年度 市道柏木線道路改良工事	株式会社 最上田組	建設課
5	平成27年度(繰) 木戸口橋補修工事	三又建設株式会社	建設課
6	平成28年度 増田地区清真苑駐車場新設工事	有限会社 野崎建設	都市計画課
7	ふれあいセンターかまくら館 吸収式冷温水発生機・冷却塔更新工事	山二施設工業株式会社 横手支店	建築住宅課 (総務課)
8	本庁舎吸収式冷温水発生機・冷却塔更新工事	山二施設工業株式会社 横手支店	建築住宅課 (総務課)
9	よこて農業創生大学事業 横手市実験農場 園芸施設等新築工事	伊藤建設工業株式会社	建築住宅課 (実験農場)
10	金沢地区総合交流促進施設(仮称)改修工事 (電気設備工事)	株式会社 村岡電業社	建築住宅課 (横手地域課)
11	平成28年度 林道鍛冶台線改良工事	後藤建設	農林整備課
12	菅生田橋改修に伴う添架管布設替工事	有限会社 藤原建材店	水道課
13	増田中央浄水場送水ポンプ設備更新工事	株式会社 能登谷工務所 県南営業所	水道課
14	老朽管更新平鹿東部地区送配水管布設替工事(第1区)	平鹿設備工業株式会社	水道課
15	平成27年度 伏山六ノ口地区管渠築造工事	株式会社 大和組	下水道課

受賞工事名	平成28年度 市道下桜沢新町線舗装工事
受賞技術者名	谷藤 裕 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

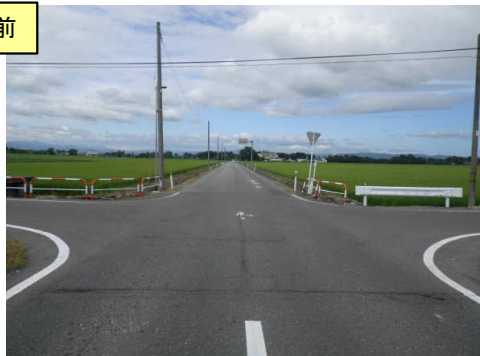
施工場所	横手市平鹿町醍醐字西沖田 地内	
請負者	住所	横手市黒川字一本木48番地1
	商号	株式会社 伊藤組造園
	代表者	代表取締役 久米 君雄
請負金額	¥17,166,600.-	
工事期間	平成28年8月10日 ~ 平成28年10月28日	
概要	施工延長	L=517m
	表層工	A=3,230㎡
	区画線工	L=1,310m

【表彰理由】

本路線は、横手地域へのアクセス道路として国道107号とともに利用され、通勤時間帯には交通量の多い路線でしたが、周辺関係機関との協議や地元との連絡調整を図り、事故やトラブルも無く円滑に工事を完成させました。

舗装路面の平坦性測定値においては、左車線が0.68mm、右車線が0.82mmと極めて優れた結果を出しており、出来ばえも優秀な施工でした。

着工前



完成



施工状況



不陸整正工



路盤工



表層工



表層工

安全対策



自重計測定による過積載防止

創意工夫



路上切削機の使用

【受賞にあたって一言】

この度は横手市優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。本工事では、非常に多くの交通量がある路線のため交通災害の防止と工事の品質向上をさせるため舗装路面の平坦性を良好にする事を目標とし、無事に達成できました。これもひとえに御指導を頂いた監督職員、地域住民の皆様方のご理解とご協力の賜と心より感謝申し上げます。今回の受賞を励みに更なる安全意識の高揚と品質・技術の向上に努めていきたいと思っております。

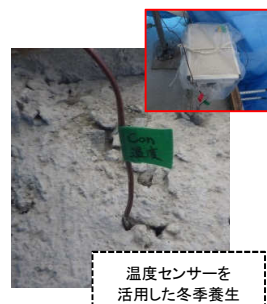
受賞工事名	平成28年度 市道条里跡般若寺線(八柏工区)橋梁上部工工事
受賞技術者名	柿崎 健二 現場代理人

【工事概要】

施工場所	横手市大雄字八柏中村東 外 地内		
請負者	住所	横手市雄物川町薄井字下開344番地	
	商号	株式会社 吉田建設	
	代表者	代表取締役 吉田 博行	
請負金額	¥103,991,040.-		
工事期間	平成28年8月12日 ~ 平成29年3月29日		
概要	橋長	L=35.4m	プレテンション桁製作 N=32本
	支承工	N=1式	桁架設 N=32本
	床版・横組工	V=36㎡	伸縮装置工 L=22.1m
	橋梁用高欄工	L=78m	橋面防水工 A=374㎡

【表彰理由】

橋梁上部工では、メーカーに設計の照査を実施させ、その結果を設計に反映させました。このほかにも、品質向上のために数々の提案を行ない、その全てが反映されるなど、積極的に優秀な取り組みが確認されました。地覆、歩車道境界工では、自社提案による冬期養生を厳格に実施し、ジャンカやクラックの発生も無く、コンクリート肌の防水塗装の処理も秀逸でした。
工事打合せ簿も報連相が徹底され、工事の過程が明確でした。



【受賞にあたって一言】

この度は優良工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。監督員の方々のご指導、近隣の皆様のご理解とご協力の賜であり心より感謝申し上げます。本工事は橋梁上部工新設工事でしたが、冬期間の施工のため、特にコンクリートの品質管理に重点的に取り組みました。また、個人的に初めての橋梁新設工事を経験し技術者として大変勉強になりました。今後は、この経験を地域の発展に活かせるよう更に努力して参ります。

受賞工事名	平成27年度(緑) 市道静町赤坂線歩道新設工事
受賞技術者名	若松 泰明 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市赤坂字伏山 地内			
請負者	住所	横手市南町20番12号		
	商号	ミノル工業株式会社		
	代表者	代表取締役 神谷 俊彦		
請負金額	¥47,316,960.-			
工事期間	平成28年7月6日 ~ 平成28年12月15日			
概要	施工延長	L=351.4m	排水構造物工	L=153m
	表層工	A=2,980㎡	置換工	V=240㎡
	路上再生路盤工	A=3,010㎡	歩道舗装工	A=820㎡
	不陸整正	A=2,730㎡		

【表彰理由】

本工事は、主要地方道横手大森大内線につながる路線の拡幅工事で、下水道工事との調整を図り、事故やトラブルも無く円滑に完成させました。技術提案として、「改質タックコート」を使用することにより、散布後のべたつきによるタイヤへの付着がなく、かつ新設アスファルトとの付着強度を上げ、良好な品質を確保しました。また、舗装の平坦性を向上させるため、アスファルトフィニッシャの敷均し速度を一定に保ち、舗装表面の出来ばえの向上につなげました。

<p>着工前</p> 	<p>完成</p> 	
<p>創意工夫</p>  <p>改質タックコートを使用</p>	 <p>ポリウムキーパーを使用</p>	 <p>アスファルトフィニッシャの速度管理</p>
<p>創意工夫</p>  <p>既設歩道部分の養生 (車道の路上再生工)</p>	<p>地域貢献</p>  <p>近隣住民の要望を受け 集水樹の蓋板を補強</p>	 <p>補強前: 不安定</p> <p>補強後</p>

【受賞にあたって一言】

このたびは、横手市優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。監督職員の皆様、工事に対してご理解とご協力をいただいた地域の皆様、工事関係者に心より感謝申し上げます。本工事は、県道につながる路線の拡幅工事で、下水道工事との同時期の施工でしたが、単体工事ではなく、ひとつの路線を完成させるという意識を持って他工事業者と工程・規制の協議を徹底し、無事故・無災害で完成することができました。この受賞を励みに更なる安全意識の高揚と品質・技術向上に努め、地域に貢献していきたいと思っております。

受賞工事名	平成28年度 市道柏木線道路改良工事
受賞技術者名	柳原 克美 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市大雄字柏木下 地内			
請負者	住所	横手市黒川字干本野247番地		
	商号	株式会社 最上田組		
	代表者	代表取締役 最上田 政司		
請負金額	¥33,184,080.-			
工事期間	平成28年8月10日 ~ 平成28年11月30日			
概要	施工延長	L=310m	表層工	A=2,660㎡
	置換工	V=800m ³		
	下層路盤工	A=2,300㎡		
	上層路盤工	A=2,240㎡		

【表彰理由】

現場の整理整頓が徹底され、いつも美しいと地元から評価されるほどでした。毎週、作成・提出された「2週間工程表」は、今何を施工しているのか常に把握できる良い取組でした。同じ使用材料であった置換工と下層路盤工の施工区分が明確になるように巻出し厚管理を工夫したり、置換層の密度管理をRI試験機を使ってスムーズに行い工期短縮につなげたり、施工管理にも工夫がみられました。またソーラー式点滅灯を歩車道境界ブロックに自主的に配置し、夜間交通の安全に寄与されました。

<p>着工前</p> 	<p>完成</p> 	
<p>安全対策</p>  <p>通行帯の明示</p>	<p>点滅灯の設置</p> 	 <p>看板の裏面も利用</p>
<p>創意工夫</p>  <p>RI試験機による密度管理</p>	<p>草刈り機による デリネーター破損防止策</p> 	 <p>ソーラー式点滅灯による 夜間の交通安全確保</p>

【受賞にあたって一言】

この度は、栄誉ある横手市優良工事表彰を頂き誠にありがとうございます。これも偏に監督職員のご指導並びに、地域住民のご理解、ご協力の賜物と感謝申し上げます。当工事は、市道の拡幅工事で、工事による地域住民の交通の不便を早期に解消するため、置換層の締固め度の測定に従来の砂置換法ではなく、RI試験機による密度管理を用いる等、工期短縮に重点を置き施工しました。今回の受賞を励みに品質・技術の向上と市民第一の安全・安心の工事を目指し社員一丸となって地域に貢献していく所存です。

受賞工事名	平成27年度(線) 木戸口橋補修工事
受賞技術者名	高橋 義幸 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市大雄字鶴巻田 地内			
請負者	住所	横手市山内三又字落合10番地1		
	商号	三又建設株式会社		
	代表者	代表取締役 下夕村 正樹		
請負金額	¥28,618,920.-			
工事期間	平成28年4月20日 ~ 平成28年10月31日			
概要	橋長	L=27.45m	橋梁用防護柵工	L=55.0m
	表層工	A=159.6㎡	伸縮継手工	L=25.6m
	橋面防水工	A=167.0㎡	ひび割れ補修工	N=1式
	橋梁地覆補修工	N=1式		

【表彰理由】

本工事箇所は、路線バスなど大型車両の通行が多く、交通規制を行いながらの施工でしたが、トラブルもなく円滑に工事を完成させました。橋りょうがカーブの途中にあり狭隘であったため、交通機関の協力を得て、実際に通行するバスによる走行試験を実施し、それを基に施工方法を検討し提案を行い、工事に反映させました。難易度の高い工事でありながら、施工関係の創意工夫に積極的に取り組み、会社を挙げての管理体制もよく、出来形・品質管理ともに優良でした。

着工前



完成



創意工夫



路線バス走行試験

夜間交通事故防止
バルーン灯光器の設置吊足場設置金具の
抜け確認用ボルト取付け

【受賞にあたって一言】

このたびは、横手市優良工事表彰を頂き誠にありがとうございます。これもご指導いただいた監督職員や地域の皆様のご理解とご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。本工事は橋梁がカーブの途中にありバス路線であったため、実際のバスによるテスト走行を行い、交通規制の方法や施工中の幅員確保を最優先に安全確保に努め事故も無く工事を終える事ができました。今後も安全意識の高揚と品質の向上を目指し、地域社会に貢献していきます。

受賞工事名	平成28年度 増田地区清真苑駐車場新設工事
受賞技術者名	柴田 亮 主任技術者


【工事概要】

施工場所	横手市増田町増田字七日町 地内			
請負者	住所	横手市山内三又字本田48番地		
	商号	有限会社 野崎建設		
	代表者	代表取締役 野崎 秋夫		
請負金額	¥18,532,800.-			
工事期間	平成28年8月19日 ~ 平成28年11月30日			
概要	土工	N=1式	舗装工	A=1,040㎡
	排水構造物工	L=102m	フェンス設置工	L=63m
	照明灯設置工	N=2基		


【表彰理由】

保育園に隣接する場所でしたが、利用者等に配慮し良好な関係を築くことで、トラブルもなく円滑に工事を完成させました。また増田地区景観重点地区内だったため、景観や将来の維持管理に配慮した提案をされました。園児とのコミュニケーションを大切にし、建設機械への試乗体験など建設業のPRにも大きく貢献したほか、保育園駐車場の区画線を引き直すなど地域の安全にも寄与しました。施工関係の創意工夫にも積極的に取り組み、出来形・品質管理とも特に優れた施工でした。


着工前




完成




創意工夫




景観に配慮した境界ブロックの統一



維持管理を考慮した側溝敷設位置の提案




ベースプレート付フェンスアンカー





保育園からの通信簿

地域貢献



ますだ保育園 園児見学会





ますだ保育園駐車場 区画線引き直し

【受賞にあたって一言】

この度は、優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。本工事施工にあたっては、軟弱地盤改良を必要とする駐車場新設工事でありましたが、介護施設と保育園が隣接する立地条件の中、騒音及び振動を限りなく抑える配慮を必要としました。また、観光重要地域での案件でありましたので、構造物の仕上げは美観を損なわないよう留意しながら施工に努めました。今回の受賞を励みに、更なる安全・品質・技術の向上に努め、地域社会に貢献していききたいと思います。

受賞工事名	ふれあいセンターかまくら館吸収式冷温水発生機・冷却塔更新工事	
受賞技術者名	佐藤 明	現場代理人兼監理技術者


【工事概要】

施工場所	横手市中央町8番12号	
請負者	住所	横手市梅の木町15番5号
	商号	山二施設工業株式会社 横手支店
	代表者	支店長 齋藤 政志
請負金額	¥72,342,720.-	
工事期間	平成28年6月22日 ~ 平成28年11月30日	
概要	○ふれあいセンターかまくら館 延床面積 5,816.79㎡ ○吸収式冷温水発生機 2台、冷却塔 2基 機械設備工事、配管設備工事、ダクト設備工事、自動制御設備工事	

【表彰理由】

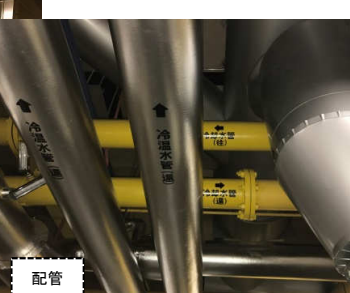
大規模文化交流施設の機械設備改修工事で、施設を運営しながらの工事であり難易度が高いものでした。併設する市役所本庁舎の工事との調整や利用者、テナントとの総合的かつ多岐にわたる連絡調整を行い、円滑な工事進捗が図られました。各種のイベント行事等の利用者が多い中、安全対策や騒音対策など、トラブル回避が十分考慮されているとともに、出来ばえ、工事品質、管理体制も優れており、他の工事の模範となるべきものでした。

完成




冷温水発生装置

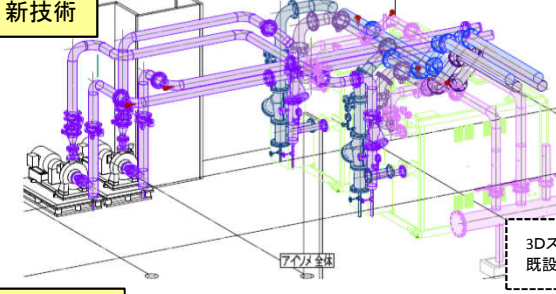
配管




冷却塔




新技術



3Dスキャナによる既設設備データの作成




創意工夫




切断誤り防止のためのマーキング

安全対策



搬入車両出入口にバライト設置



利用者出入口に看板設置

【受賞にあたって一言】

この度は、横手市優良工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。これも御指導頂いた監督職員の方々や、施設利用者の御理解と御協力の賜物であると心より感謝申し上げます。施設を運営しながらの工事であり、利用状況を基に搬出入作業や騒音発生時間のタイムスケジュールを周知した事により、トラブルも無く行うことができました。又、搬入計画ではクレーン作業を3Dで作成し関係者への周知と安全対策が計画でき、安全な交通誘導と搬入作業を実施出来ました。今後も地域社会の発展に貢献できる様努めてまいります。

受賞工事名	本庁舎吸収式冷温水発生機・冷却塔更新工事
受賞技術者名	伊藤 和美 現場代理人兼監理技術者


【工事概要】

施工場所	横手市中央町8番2号	
請負者	住所	横手市梅の木町15番5号
	商号	山二施設工業株式会社 横手支店
	代表者	支店長 齋藤 政志
請負金額	¥99,360,000.-	
工事期間	平成28年5月25日 ~ 平成28年11月30日	
概要	○本庁舎 延床面積 6,244.72㎡ ○吸収式冷温水発生機 2台、冷却塔 2基 機械設備工事、配管設備工事、ダクト設備工事、自動制御設備工事、総合調整	

【表彰理由】

大規模施設の機械設備改修工事であり、併設するかまくら館の工事との調整を必要としましたが、3Dスキャナの導入などの工夫により暖房時期までに間に合わせました。施工管理や記録保存が徹底されており、埋設部配管、配線や隠ぺい部についても十分に出来形を確認することができました。屋外の高所作業の安全対策や利用者への作業内容の周知など安全面の工夫がみられ、特に騒音対策においては、担当職員と積極的に打合せが行われていました。

完成

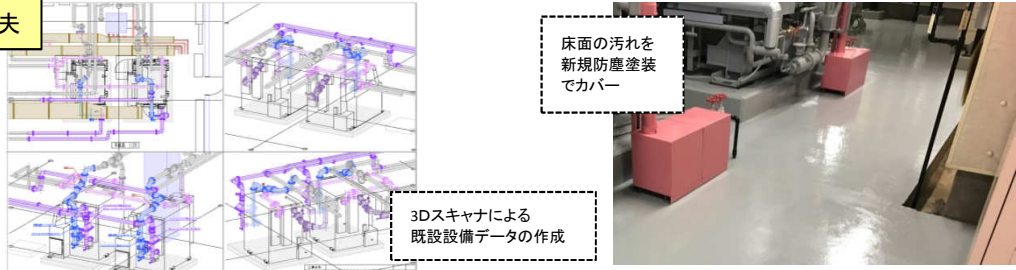


冷温水発生装置

配管

冷却塔


創意工夫



床面の汚れを新規防塵塗装でカバー


3Dスキャナによる既設設備データの作成

安全対策



富士見大通り交通規制

施工状況



揚重作業

【受賞にあたって一言】

この度は、優良工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。当工事の施工にあたっては庁舎を運営しながらの施工となり、庁舎関係者及び来庁者との第三者災害の無いよう作業を行いました。屋上の設備機器の搬出入については富士見大通りの車線規制を行い、通行車両や歩行者の事故防止に努め、無事完成することが出来ました。これも御指導頂いた監督職員、庁舎関係者の方々の御協力あってのものだと思います。今後も各工事において今回の受賞を糧に事故等無いように努めてまいります。

受賞工事名	よこて農業創生大学事業 横手市実験農場 園芸施設等新築工事
受賞技術者名	河村 宣宏 現場代理人兼監理技術者

【工事概要】

施工場所	横手市大雄字新町南 地内	
請負者	住所	横手市大町5番19号
	商号	伊藤建設工業株式会社
	代表者	代表取締役 中村 清昭
請負金額	¥139,320,000.-	
工事期間	平成28年6月29日 ~ 平成29年1月20日	
概要	(1)新管理棟新築工事(木造平屋建 建築面積260.003㎡ 1棟) (2)研修実証ハウス新築工事(鉄骨ハウス 建築面積340.20㎡ 2棟) (3)堆肥舎解体撤去工事(旧堆肥舎 建築面積48.60㎡) (4)造成工事(立木処理工、すきとり盛土工、排水処理工、舗装工)	

【表彰理由】

発注者、設計監理者、下請負業者などと密に連携をとりながら、実験農場の事業（栽培実証、種苗センター、研修等）に影響が出ないように工程を管理し、また農場内、工事現場を問わず、隣接地域との調和を図りつつ施工されました。協議においては分かりやすい資料や大型の素材見本を用いるなど工夫が見られ、また工事品質の証明資料等も万全でした。現場の清掃・美化も毎日徹底され、その姿勢は実験農場の農業技術研修生の模範にもなりました。

完成



新管理棟




使用説明会

創意工夫



図解を用いた打ち合わせ



法面保護の砕石敷設

研修実証ハウス





使用説明会

環境対策



現場の美化・清掃



【受賞にあたって一言】

このたびは、栄誉ある賞を賜り誠にありがとうございます。本工事は実験農場の運営に支障が出ないような仮設計画・工程計画が課題でした。農場職員の皆様のご理解とご協力により順調に施工できた事に感謝致します。又、施工順序・隠ぺい部分の表示工夫・段階確認の工夫を図りながら完成に至りました。今回の受賞を励みに、更なる技術力の向上・品質の向上に努めて行きたいと思っております。

受賞工事名	金沢地区総合交流促進施設（仮称）改修工事（電気設備工事）	
受賞技術者名	照井 剛史	現場代理人兼監理技術者

【工事概要】

施工場所	横手市金沢中野字長持213番地1 他	
請負者	住所	横手市大雄字三村240番地1
	商号	株式会社 村岡電業社
	代表者	代表取締役 村岡 義則
請負金額	¥32,554,440.-	
工事期間	平成28年8月10日 ~ 平成29年2月28日	
概要	建物の用途変更（小学校→公民館機能を備えた交流促進施設）に伴う改修、電気設備改修、防火設備関係の改修（火報、非常用照明、誘導灯、防災盤他）、動力設備の改修、その他改修工事に伴う電気設備工事一式	

【表彰理由】

学校施設から公民館機能を備えた交流促進施設への用途変更に伴う電気設備改修工事であり、建築工事及び機械設備工事との調整を図りながらの施工となりました。
 埋設部配線や隠ぺい部においては、細やかな寸法計測等により施工管理が徹底され、出来形、工物品質、管理体制も優れており、他の模範となるものでした。
 また、地元への貢献にも意欲的に取り組んだり、創意工夫を凝らし、出来ばえも十分なものでした。

完成



全景



施工状況



キュービクル改修



室外機結線



配線寸法計測



照明照度測定

創意工夫



盤締付確認シール



盤締付ダブルテック

地域貢献



地域清掃活動

【受賞にあたって一言】

このたびは、横手市優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。旧金沢小学校から交流促進施設への用途変更に伴う複雑な改修工事でしたが、監督職員や実際に使用される方々との連絡を密にして、使いやすさ、保守管理のしやすさを特に考慮し施工致しました。又、効率よく安全に工事を行うために関連工事の皆様と協力し合い、工期内に無事故無災害で完工できました。今回の受賞を励みに、さらなる安全意識の高揚と品質向上に努め「明るい毎日、電気で応援」を合言葉に地域の皆様へ貢献できるよう努めてまいります。

受賞工事名	平成28年度 林道鍛冶台線改良工事
受賞技術者名	東海林 正一 現場代理人兼主任技術者


【工事概要】

施工場所	横手市雄物川町大沢字黒沢 地内	
請負者	住所	横手市雄物川町大沢字根羽子沢51番地24
	商号	後藤建設
	代表者	代表 後藤 耕生
請負金額	¥12,364,920.-	
工事期間	平成28年9月8日 ~ 平成28年12月5日	
概要	法面整形工	A=379.0㎡
	吹付工	A=213.7㎡
	法枠工	A=379.0㎡
	アンカー工	N=36.0本


【表彰理由】

林道鍛冶台線の法面改良工事において、現場状況や工期を踏まえて施工性の優れた工法を提案しており、下請負業者を含め管理体制も良く、出来形・品質管理とも優良でした。
 また林道利用者が多い路線でしたが、事故やトラブル等も無く円滑に工事を完成させたほか、モルタル吹付プラント清掃時における洗いを付近に飛散・流出させないようにミキサー車で搬出処理を行い、自然環境に配慮した工事を実施しました。


着工前




完成



現場状況にあった施工方法の提案




現場吹付法枠工



簡易吹付法枠工

創意工夫



吹付モルタル洗い水をミキサー車で搬出

【受賞にあたって一言】

この度は優良工事表彰の名誉を賜り、誠にありがとうございます。本工事は、林道利用者が多い中ではありましたが、安全作業・周辺環境に配慮し、無事故無災害で工事を完成させることが出来ました。円滑な進捗にご尽力いただいた監督員様、地域住民の皆様に深く感謝申し上げます。受賞を励みに、今後も地域社会に貢献・信頼されるよう努力してまいります。

受賞工事名	菅生田橋改修に伴う添架管布設替工事	
受賞技術者名	高橋 勇	現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市大森町字菅生田 地内	
請負者	住所	横手市増田町湯野沢字大道添12番地4
	商号	有限会社 藤原建材店
	代表者	代表取締役 藤原 秀明
請負金額	¥37,274,040.-	
工事期間	平成28年10月26日 ~ 平成29年3月17日	
概要	配水管 φ150 L=48.3m ・保温付ステンレス鋼管・ダクティル鑄鉄管・不断水仕切弁・不断水T字管 送水管 φ150 L=64.2m ・保温付ステンレス鋼管・ダクティル鑄鉄管・不断水仕切弁・不断水T字管	

【表彰理由】

施工計画書に記載した施工管理、品質管理のほかに会社独自の基準に基づく詳細な管理を取り入れており、工事品質が高いものでした。鑄鉄管（DIP：GX）の接合過程の写真では、施工段階を示すチェックボックスを黒板で表示しており、他に見られないユニークな取り組みでした。そのほか、管加工で生じた切粉の処理、押しボルトの締め付け力の把握、穿孔前の各弁類の水圧試験など細かな品質管理が確認でき優れた施工でした。

着工前



完成



押ボルトトルク確認



切粉処理



オフセット確認



溶接部X線検査



創意工夫



地域貢献



【受賞にあたって一言】

この度は、表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。本工事は病院や老人保健施設への主要道路及び学童の通学路のため事故防止を最優先に安全確保に努めました。また、菅生田橋改修工事担当者との工程調整を行いながら無事に完成することができ、これもひとえに監督職員の方々をはじめ関係各位様、地域住民様のご理解とご協力によるものと心より感謝申し上げます。この受賞を励みに、更なる品質向上に努め地域社会に貢献していきたいと思っております。


受賞工事名	増田中央浄水場送水ポンプ設備更新工事	
受賞技術者名	高橋 真人	現場代理人兼主任技術者

【工事概要】


施工場所	横手市増田町八木字三吉野44 増田中央浄水場	
請負者	住所	横手市大屋新町字大平594番地3
	商号	株式会社 能登谷工務所 県南営業所
	代表者	所長 高橋 真人
請負金額	¥39,420,000.-	
工事期間	平成28年6月15日 ~ 平成28年10月31日	
概要	送水ポンプ設備工事 多段渦巻ポンプ (1.11m ³ /分×81m×31kw) 電気設備工事 主回路盤、非常用発電装置 (超低騒音型3相4線113kVA以上)、既設盤機能増設工	

【表彰理由】


施工管理では、メーカー試験と自社試験を行い、結果とその内容の整合性がきちんと証明されていました。操作要領書を作成し各機器に備え付けたり、運用時に作業員が接触しやすくなる箇所には目立つ色で保護材を設置するなど、完成後の浄水場のスムーズで安全な運用に貢献しました。またポンプ室内の動力・制御ケーブルの架空化や配管からの結露受け対策、コンクリートで床を嵩上げし結露排水用の溝を新設するなどの自主的な結露対策についても、公共事業への協力的な姿勢が高く評価されました。




着工前




完成




保護材の設置



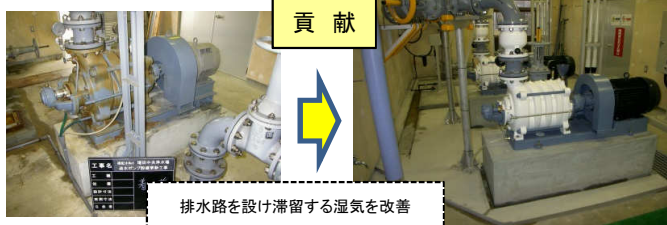
創意工夫
配線の高架




結露対策



操作盤改修



貢献
排水路を設け滞留する湿気を改善



操作要領

【受賞にあたって一言】

この度は栄誉ある優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事では、その目的である機能増強と共にこれからも安心してお使い頂けるライフライン心臓部の構築を目指し、監督職員、同時期施工の外壁塗装工事担当者様と作業間調整を行い施工致しました。今回の受賞に奢る事無く、これからも培った技術と経験を活かし、地域に貢献して行きたいと思っております。

受賞工事名	老朽管更新平鹿東部地区送配水管布設替工事（第1工区）	
受賞技術者名	佐藤 雄大	現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市平鹿町醍醐字館ノ下 地内	
請負者	住所	横手市平鹿町上吉田字車長根2番地1
	商号	平鹿設備工業株式会社
	代表者	代表取締役 中嶋 吉美
請負金額	¥62,730,720.-	
工事期間	平成28年8月23日 ~ 平成29年3月14日	
概要	○送水管布設替工 ・DIP (GX) φ150 L=228.2m ○配水管布設替工 ・DIP (GX) φ200 L=251.2m	

【表彰理由】

施工箇所半分が急傾斜地で、建機作業と作業員による人力作業を完全に分離し、天候や路面の状況によっては建機乗り入れ中止や早期退去を実施するなど、安全を最優先に施工しました。配水池の貫通管施工では、内外に保持架台を固定し無収縮モルタルの充填作業を行うことで高い精度を確保しました。内部作業は、酸欠防止のために酸素濃度測定や換気対策を行いました。洗浄消毒では作業員の健康診断の実施や専用履物の準備と作業前の消毒を徹底し、安全な水道水供給を担保するよう取り組みました。

着工前



完成



品質向上の取組

貫通管の精度確保



配水池内部洗浄



配水池内部消毒



安全対策

酸素濃度測定



歩行者安全対策



施工状況

配管状況



【受賞にあたって一言】

この度は、横手市優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。本工事は山の中腹に設置してある配水池への水道管布設替工事であり、急傾斜地での重機作業災害防止を最重要管理目標に掲げました。重機作業と作業員を完全に分離して作業を進め災害防止に留意した事で、無災害で完成させることが出来ました。今後も、本受賞を励みとして、工事の安全を図り良質な施工に努めてまいります。

受賞工事名	平成27年度 伏山六ノ口地区管渠築造工事
受賞技術者名	相馬 健二 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市横手町字六ノ口 地内 外	
請負者	住所	横手市平和町10番30号
	商号	株式会社 大和組
	代表者	代表取締役 大和 康範
請負金額	¥51,913,440.-	
工事期間	平成27年12月24日 ~ 平成28年4月15日	
概要	路線延長 L=220.00m ○管布設工 (PRPφ200mm) L=105.65m ○1号マンホール工 N=2箇所 ○管推進工 (HPφ250mm) L=111.1m ○立坑工 (鋼製ケツク) N=2箇所 ○取付管工 N=4箇所 ○樹工 N=3箇所 ○付帯工 N=1式	

【表彰理由】

開削による管渠布設のほか、推進工による管渠築造、薬注工、立坑工と多工種でしたが、適切な施工管理により品質が確保されていました。特に推進工は、100m超の距離となるため、管強度アップの提案により使用した鉄筋Con管のランクを上げることで精度確保を実現しました。住居が連担した生活路線での工事であったため、通行の支障を最小限とすべく、工事スケジュールの回覧や迂回路案内看板を掲示するなど長期にわたり優良な関係を保持するための配慮が顕著でした。

完成



安全対策



交通規制表示 (電光掲示)

推進工



立坑内監視モニター



音声付きカメラ

品質向上

小口径推進用鉄筋コンクリート管φ250




抜き出し長 (管と管の開き)

【受賞にあたって一言】

この度、栄誉ある優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。ご指導いただいた監督職員の方々、御協力いただいた関係者各位と地域住民の皆様にご感謝と御礼を申し上げます。工事施工にあたり、下水道推進管に耐震性及び施工性が高い製品を自主的に使用し、冬期間の舗装施工に際して合材温度管理を重点項目とし品質確保に努めました。又、立坑内溜水の中和処理を行いpHを測定してから排出し環境に留意しました。今回の表彰を励みに、市の地域社会に貢献できるよう、安全・環境に配慮して、技術力向上に努力していきます。

横手市優良工事表彰要綱

(目的)

第1条 この告示は、市が発注した建設工事のうち特に優れたものを施工した請負業者及び技術者を表彰することにより、その建設技術の向上を図り、もって市における工事の品質の向上及び適正な施工に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 建設業法（昭和24年法律第100号。以下「法」という。）第2条第1項の建設工事
- (2) 請負業者 法第2条第3項の建設業者で、市が発注した建設工事を請け負ったもの
- (3) 現場代理人 法第19条の2第1項の現場代理人
- (4) 主任技術者 法第26条第1項の主任技術者
- (5) 監理技術者 法第26条第2項の監理技術者

(表彰の種類)

第3条 表彰の種類は、次のとおりとする。

- (1) 優良工事表彰
- (2) 優良技術者表彰

(優良工事表彰の対象)

第4条 優良工事表彰の対象となる建設工事（以下「優良工事」という。）は、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 表彰を実施する年度の前年度（以下「表彰対象年度」という。）に完成し、かつ、1件の請負金額が300万円以上のもの
- (2) 横手市工事成績評定要領（平成17年横手市訓令第48号）に基づく評定において「優れた工事」と評価されたもの

(優良技術者表彰の対象)

第5条 優良技術者表彰の対象者（以下「優良技術者」という。）は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 優良工事に係る現場代理人、主任技術者及び監理技術者のうち、工事監督の中心となった者
- (2) 表彰対象年度の3月31日現在において優良工事の請負業者に2年以上継続して勤務している者
- (3) 表彰日現在において当該請負業者に雇用されている者

(推薦)

第6条 建設工事を主管した課室所等の長は、優良工事のうち他の模範となる取組みを行ったと認められるものについて、優良工事推薦調書（別記様式）により次条の審査委員会に推薦するものとする。

(審査委員会)

第7条 前条の規定により推薦された優良工事について客観的に審査を行い、優良工事表彰及び優良技術者表彰の候補者を選考するため、横手市優良工事表彰審査委員会（以下「審査委員会」という。）を置く。

2 審査委員会は、副市長、総務部長、農林部長、建設部長、上下水道部長及び契約検査課長をもって組織する。

(委員長及び副委員長)

第8条 審査委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は、横手市副市長事務担任規程（平成19年横手市訓令第16号）に規定する総務部に属する事務を担当する副市長をもって充てる。

- 2 副委員長は、総務部長をもって充てる。
- 3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 4 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第9条 審査委員会の会議は、委員長が招集する。

- 2 審査委員会の会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 3 審査委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(表彰候補者の報告)

第10条 委員長は、審査の結果に基づき、表彰候補者を市長に報告しなければならない。

(表彰)

第11条 市長は、前条の報告に基づき、被表彰者を決定するものとする。

- 2 表彰は、毎年9月末までに市長が行う。
- 3 被表彰者に対しては、表彰状を授与する。

(表彰の取消し)

第12条 市長は、被表彰者が次の各号のいずれかに該当する場合は、表彰を取り消すことができる。

- (1) この告示に基づいて表彰を行った建設工事（以下「表彰工事」という。）において瑕疵があったとき。
- (2) 表彰工事に関して損害賠償請求事由が発生したとき。
- (3) 表彰工事の請負業者が法令違反等により処分を受けたとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が表彰にふさわしくない行為があると認めたとき。

(庶務)

第13条 審査委員会等の庶務は、契約検査課において処理する。

(その他)

第14条 この告示に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この告示は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成26年4月1日告示第65号）

この告示は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日告示第78号）

この告示は、平成27年4月1日から施行する。

横手市優良工事表彰審査委員会

事務局 契約検査課

